

(公社)日本技術士会 近畿本部 農林水産部会 第4回総会(年次大会)

議事次第

日 時:令和3年4月17日 18:30~19:00

場 所:ZOOM による WEB 方式

1. 部会長(議長)挨拶 ……定足数確認

2. 議 事

議案第1号 令和2年度 活動報告の承認について

議案第2号 令和2年度 会計報告の承認について

監査報告【越知】

議案第3号 幹事の承認について

昨年度退任した幹事 1名 ……新保 義剛

今年度補充する幹事 1名 ……坂元 通夫

《第3号議案附帯事項》

◇上記のほか幹事1名の補充について自薦、他薦を求める。

◇令和3年度予算の会計監査を行う監事1名について自薦、他薦を求める。

議案第4号 令和3年度 活動計画の承認について……下表

日程	内容	担当幹事	備考
4/17(土) 18:30~	◎総会+講演会	宇田	総会30分程度 1Unit
5月第4週 19:00~	・定例幹事会		
6月第4週 19:00~	◆定例講演会	綾木	1Unit
7月第4週 19:00~	・定例幹事会		
8月第4週 19:00~	◆定例講演会	坂元	1Unit
9月18日(土)13:30~	◆4部会合同講演会	綾木、宇田	2Unit
10月第4週	★見学会	浦、越知	2Unit(特枠)
11月第4週 19:00~	・定例幹事会		
令和4年			
2月第4週 19:00~	◆定例講演会	三嶋	1Unit
3月第3週 19:00~	・決算幹事会	中桐	総会議案

※担当幹事 日程は変更する場合があります。

議案第5号 令和3年度 予算計画について

議案第6号 会則の改訂について

議案第7号 会計規定、会計細則の制定について

その他事項

※閉会后 第14回講演会を開催

◆講 師 和歌山県 農林水産部 林業振興課 主査 森川 陽平 氏

「新たな森林管理システム『森林経営管理制度』の運用について」 質疑含め 20:30 マデ

(公社)日本技術士会 近畿本部 農林水産部会 第4回総会(年次大会)
議 事 録

1. 議 事 公益社団法人日本技術士会近畿本部農林水産部会 第4回総会(年次大会)
2. 日 時 R3年4月17日 18:30-19:30
3. 場 所 日本技術士会近畿本部 会議室
4. 出席者 別添の通り
5. 議 事 資料は下記の通り
議事次第、資料1、R2会計報告資料、会計幹事の意見書、会則改訂新旧対比版会則(改訂版)会計規定、会計細則、会則改訂・会計規定・細則制定のPOINT

綾木部会長

挨拶、会則 条に基づき議長となる旨を説明
会員総数、出席者数、委任数について説明のうえ議事を進行
(備考)
参加9名 記名委任7名 無記名委任29名 議決権行使0名

■ 議案第1号

【議事】

資料1により、令和2年度活動報告を綾木議長から説明

【議決】

質問、異議はなく議案は承認された。

■ 議案第2号

【議事】

令和2年度 会計報告資料に基づき中桐会計幹事から説明。期末残高が92,742円となり、前年度より7,646円の増であることが報告された。

監査報告

越知会計幹事から、令和2年度の収支決算報告について内容について適切であるとの監査報告が行われた。

【議決】

質問、異議はなく議案は承認された。

■ 議案第3号

【議事】

綾木議長から、昨年退任した幹事1名(新保氏)があったため、今年度新たに幹事1名の補充(坂元氏)について説明が行われた。定員の10名に満たないため、幹事会において合議の上、坂元氏に依頼したとの事であった。
この他に附帯議案として、幹事1名、監査を行う意監事1名について自薦、他薦を求めた。

【議決】

幹事の退任・就任については異議無しとの事で承認された。
附帯議案について、幹事については、該当者は無かったが小西氏が幹事会にオブザーバーとして出来る範囲で参加しても良いとの事であった。
監事については、幹事以外の者が担うべきであるため、部会長が仲矢氏を推薦し本人の同意が得られたので決定した。近畿本部等での監査事務作業は外出が難しいので、監査は電子化した資料で行いたいとの事であった。

令和3年度 農林水産部会の体制は下記の通りとなった。

- ・部会長 綾木 光弘 ・幹事長 宇田 毅
- ・会計幹事 中桐 栄 ・幹事 浦 博善 ・幹事 三嶋 陽治
- ・幹事 越知 渉 ・幹事 坂元 通夫
- ・監事 仲矢 順子

■ 議案第 4 号
【議事】

綾木議長から、令和 3 年度の活動計画の説明が行われた。昨今の状況では Web 主体の活動となるが、状況が改善されれば現地見学会も行いたいとの事であった。詳細は幹事会で調整し案内を行うとのことであった。

講演内容のテーマを部門を片寄せずに満遍なく配置すべきではとの坂元幹事からの意見があったが、詳細は幹事会で調整することとなった。

【議決】

他に質問、異議はなく議案は承認された。

■ 議案第 5 号
【議事】

令和 3 年度の予算計画について、中桐会計幹事が令和 3 年度収支予算案の説明を行った。近畿本部の Zoom アカウント使用料は会議室使用料相当で計上、見学会費用についても、枠取りを十分行った結果、令和 4 年度への正味財産の期末残高が 50,000 円となる計画で予算を組んだとの事であった。

【議決】

質問、異議はなく議案は承認された。

■ 議案第 6 号
議案第 7 号
一括説明
【議事】

議案第 6 号 会則の改訂について議案第 7 号 会計規定、会計細則の制定について宇田幹事から一括して説明があった。概要は以下の通り

1. 農林水産部会の運営を安定・持続させていくために会則を整理し会計ルールを定める。
2. 部会の運営が、対面形式から WEB 主体にせざるを得ない中で、参加費について口座振り込みが必須となり、法人格を持たない組織が通帳を持って活用するためには、口座開設に求められる会則を整えるとともに複式簿記会計で帳簿を管理する必要がある。
3. 帳簿管理の実務でファジーな要素を避けるため、公法人の会計ルールをを参考に会計規定、会計細則を整理した。

【反対意見】

出席者の久下氏から、会員を定義する部分に関して従来通り近畿本部に所属する 3 部会に関連する技術士が部会会員であるという定義で良いのではないかと意見があった。

また、会計規則、細則に関して、業務を受けることを想定した項目は、部会として想定すべきでは無いのではとの意見があった。講演会への参加費についても前受け金として一括して年度ごとに徴収する方法に関して、事務的に煩雑すぎるのではないかと事であった。

■ 【議決】

協議の結果、幹事会としてはこのまま無償で講演会等の部会活動を継続する事には無理があり、振込等で参加費を徴収するには口座開設が必要で、開設に求められる組織としてのガバナンスを定めるためには、意志を持って集まった会員組織としての会則を改訂し会計ルールに基づいた運営が必要との説明を行い、承認の議決を行った。

(備考)

会則改訂、会計ルールの制定に伴い講演会参加費は、従来の 1 回あたり約 1 時間 1,000 円から 500 円に低減するが、前納制にするにあたっては異論もあるかと思われるので、幹事会としては、意見のある方には随時幹事会にオブザーバーとして参加して頂き理解を得るような体制で令和 3 年度の活動を進める事を申し合わせた。

閉会

閉会 19:30 30 分オーバー 終了後講演会を開催。

令和3年4月17日に総会に出席し、上記のとおり議事が決定したことを証します。

部 会 長 綾 木 光 弘
議 事 録 署 名 人 小 西 淳 一

第4回総会(年次大会)参加者名簿

	氏名	参加	記名委任	無記名委任	議決行使
1	赤木 知裕			○	
2	安部 孝紀			○	
3	荒崎 博		○		
4	綾木 光弘◎	●			
5	伊藤 一之			○	
6	今尾 和正			○	
7	上野 広顕			○	
8	宇田 毅☆	●			
9	浦 博善☆		○宇田		
10	太田 英将			○	
11	越知 渉☆	●			
12	鍵谷 司			○	
13	壁野 宏司			○	
14	北川 勝義			○	
15	栗本 修滋			○	
16	小西 淳一	○			
17	坂元 通夫	●			
18	佐藤 雄彦			○	
19	澤 純一		○		
20	新保 義剛		○		
21	水道 裕久			○	
22	末留 昇			○	
23	瀬口 雄一		○		
24	辰野 謙二			○	
25	戸口 昌俊			○	
26	寺澤 光城			○	
27	中桐 栄✕	●			
28	仲矢 順子	○			
29	西浦 康雄		○		
30	野口 宏			○	
31	野村 耕司			○	
32	野村 武			○	
33	半埜 賢治			○	
34	伏原 隆			○	
35	細川 大介			○	
36	三木 透			○	
37	三嶋 陽治☆	●			
38	宮尾 宗央			○	
39	宮田 龍朗			○	
40	山口 高秀		○		
41	山下 純史			○	
42	横田 潤一郎			○	
43	渡邊 正次郎			○	
44	渡辺 拓也			○	
45	久下 善生	○			

○委任は部会長への委任 ●は出席幹事